

本園の地域連携・地域交流

学校法人月江寺学園
月江寺幼稚園

「バス乗車安全確認訓練」実施について

1. 経緯と目的

本園では令和年9月5日に静岡県牧之原市の川崎幼稚園で発生した、送迎バス内に園児が置き去りにされ死亡するという痛ましい事件を教訓として、乗車マニュアルの見直し、職員の教育等に努めてまいりました。本園では川崎幼稚園同様の事件は一切発生しないと確信しております。しかしながら車の運転者、添乗する教諭にもしものミスが全く無いとは言いきれません。このため月江寺境内をお借りして令和5年2月6日に「バス乗車安全確認訓練」を実施いたしました。

内容的には、3台の学園バス内に園児が置き去りになったことを想定して、「置き去りになった園児が、自ら外部にアピールするため実際に車内で車のクラクションを鳴らす」という訓練を行いました。

近隣の皆さまに、園児のバス乗車安全確認訓練の実施にご理解ご協力をいただけるよう周知するために、回覧板と案内文書をポスティングするなどして、クラクションの騒音等でご迷惑をお掛けする事を告知させていただきました。

2. 内容

*実施日：令和5年2月6日（月曜日）

*実施時間：10時20分から12時位まで（年長→年少→準年少→年中の順）

*実施対象：登園した全園児が全3台の学園車のクラクションを鳴らす

3. 成果と課題

・園児は実際にクラクションを自ら鳴らすことは初めてで、幼稚園の送迎車の中でも、家族の車の中でも発生する可能性がある「置き去り」への対応を、クラクションを鳴らすことで周囲にいる人に知らせることができることを学ぶことができた。

・地域周辺のご家庭に訓練後に謝罪に出向いたところ、「安全のために必要なことだからどうぞんどんやって下さい」と言われて安心しました。

※この後5月22日に安全装置が装着され利用を開始し、教職員の研修も徹底して事故の発生はありません。

以上